

「ダムによらない治水を検討する場」議会説明・住民説明会において出された意見の概要

(※以下は、意見の趣旨は変えずに表現を簡略化している。)

1. 治水安全度等に関するもの

- ・人吉地点の治水安全度が 1 / 5 から 1 / 10 という低い内容で大変心配している。(人吉市)
- ・ダム建設計画時から球磨川では 80 年に 1 回程度発生する規模の洪水に対して安全を確保すべく治水対策を進めるとのことだったので、ダムによらない治水対策でも、これに近い安全度を考慮して計画して欲しい。(人吉市)
- ・ダムが出来ない以上、現在の人吉市内の治水対策は不十分だ。(人吉市)
- ・低い安全度の河川整備計画を策定することは可能ではないか。(人吉市)
- ・河川整備計画を策定する場合には「清流球磨川」を再生することも含めて検討して欲しい。(人吉市)
- ・ダム建設には大反対。このすばらしい川辺川、球磨川を守るために反対。災害防止のための治水工事には賛成。ただ我々の税金の使途について慎重に検討し、無駄のない工事を行って欲しい。自分は大水害を経験したことはないが、それよりもダム放水による災害を懸念する。早く既存のダムを撤去して欲しい。(人吉市)
- ・安全度がまだまだ低いと思われる。水害常襲地域に住む住民としては、更なる安全度の向上を願う。(人吉市)
- ・安全度が低いのもっと高めて欲しいという意見があったが、高い安全度を求めることがすなわちダム復活になりはしないかという懸念がある。追加して実施する対策が実施されれば、かなり安全度が上がってくる。(人吉市)
- ・整備計画をいつ作るのか。これで被害が発生した場合、管理者の不作為として責任を問われるのではないか。(人吉市)
- ・長期目標である 1 / 80 を下げることなく抜本的な治水対策を望む。(球磨村)
- ・1 / 80 の安全度を下げることがないようにという点は、球磨村住民として要望したい。(球磨村)
- ・これまで様々な対策を実施してもらい感謝しているが、今後も目標とする安全度を下げることなく対応願いたい。(球磨村)
- ・国、県においては、過去発生した災害の実績に基づいて治水対策を講じ、村には安全、安心、豊かな村づくりを進めて頂き感謝。今後も目標安全度を下げずに、より良い対策をとって欲しい。(球磨村)
- ・5年後の安全率が上がることを期待する。(球磨村)
- ・ダムによらない治水対策には大賛成。現在災害を被っているところは嵩上げ工事等で早く災害をなくして欲しい。ダムは要らない。(球磨村)
- ・渡地区の治水安全度の目標を下げないようお願いしたい。(球磨村)
- ・安全度を下げずに対策を行って欲しい。(球磨村)
- ・昭和 40 年、57 年の災害より大きな想定外の雨量があった場合、今回検討した対策案で対応できるのか。より安全度を上げるよう検討して欲しい。(球磨村)
- ・球磨村渡地区の村民のほとんどが、排水ポンプの設置等で安心になったと考えていると思うが、その考えは危険だ。(球磨村)
- ・国には昭和 42 年以降、球磨川の治水対策に尽力頂き感謝。個人的には水を溜めるダムは水が汚れるので好ましくないと考えている。治水を抜本的に解決するには「穴空きダム」によって自然に配慮しつつ、治水対策を行うことが最良と思っている。どうして球磨川では抜本的な治水対策が出来ないのか。全国レベルの治水安全度に収まるようにして欲しい。(球磨村)

- ・「安全、安心、豊かな村づくり」との思いから、これまでの工事などにも協力してきた。水害の度に惨めな思いもしてきた。改修工事によって景観を害した点も否めないが、今後も安全度を下げずに対策をして欲しい。(球磨村)
- ・100年に一度の洪水であれば、実際には外水氾濫の前に多大な内水氾濫が発生しており、シミュレーションで示す被害より大きくなるのではないか。(八代市)
- ・ダムによる治水、利水、発電対策をとったことで、地元の宝である球磨川は死の川となり、魚類は減少し、水害は頻発した。ダムがなかった時代に比べ、ダム建設後の増水の仕方は全く変わり、まさに「水害」となった。ダムがある以上、本当の意味での治水対策は考えられない。これは、川と共に生きた70年間の体験から生まれたもの。地元の坂本町の疲弊はダムが造られたからと言っても過言ではない。(八代市)
- ・もっと局地的で短時間の雨なども対象に、あらゆる対策を検討して欲しい。(芦北町)
- ・早くダムをつくるのが一番良い治水対策だと思う。また、下流の治水ばかりでなく、上流の川辺川の対策もお願いしたい。(相良村)
- ・流域住民の生命財産を守るためには、ダム案がベストだと考える地域もあるのではないか。特に川辺川・球磨川流域に関しては、再度ダム案について考え直すべきではないのか。ダムの建設によって、利水事業も当初案のように前進し、農業はもとより市町村等自治体も繁栄すると考える。(相良村)
- ・まずは現時点で積み上がった安全度 1 / 5 から 1 / 10 で河川整備計画を策定し、その後、更に安全度を高めるべく、次の河川整備計画を策定するという発想はないのか。(多良木町)
- ・1 / 10 の安全度の治水対策案しか示せないのは、技術者として恥ずかしくないのか。(多良木町)
- ・ダムを造るために、対策案がこれ以上ないと説明しているように思う。(あさぎり町)

2. 治水対策に関するもの

①全般に関するもの

- ・球磨村で堤防・護岸工事が行われているが、人吉市でも実施できる工事に早く着手して欲しい。(人吉市)
- ・自分はS40.7.3水災の経験者。未だに治水対策の説明ばかりで、地元の事業は少しも先に進んでいないように思う。早く取りかかって欲しい。(人吉市)
- ・掘削や堤防強化など、今すぐにでも出来る対策から早く実施して欲しいというのが、市民の願い。(人吉市)
- ・自然災害は、計画で設定したとおりにはいかない点をよく考えて欲しい。(球磨村)
- ・ソフト対策は心の準備には役立つが、水害のない安全・安心な暮らしを実現するための施策としてはハード対策が重要だと思う。(球磨村)
- ・具体的に提示された浸水対策については、スピード感をもって対応して欲しい。(球磨村)
- ・検討した対策案は早く実施・完了して欲しい。(球磨村)
- ・検討した対策案が計画倒れとならないよう、国、県、村が一体となり、安心して住める村づくりを進めて欲しい。(球磨村)
- ・説明の内容に沿った事業の継続をお願いしたい。住民の安全、安心の確保に更なる知恵を絞って欲しい。(球磨村)
- ・今後進める河川改修の計画を早く発表して欲しい。(八代市)
- ・現在ある危険に対する対策を最優先でお願いしたい。(八代市)
- ・追加実施対策の推進を希望する。(錦町)
- ・着工できる部分は早期着工を目指して欲しい。(錦町)
- ・人工林を天然林にするなど森林の保水力を高めることも必要だと思う。(錦町)
- ・賛否両論・多種多様な意見があるのはやむをえないが、少しずつでも現実の対策を進めるしかないと思う。(あさぎり町)

- ・水害が発生している箇所への対応を早めに対応して欲しい。(相良村)
- ・昔に比べると川底が上昇している。上流からの土砂の流入に対する対策も検討して欲しい。(相良村)
- ・住民の生命と財産を守るための具体的な対策について、住民が安心する計画を示して欲しい。(五木村)

②築堤・掘削・嵩上げ等に関するもの

- ・掘削出来るところから早急に掘削して欲しい。堤防の補強などもして欲しい。(人吉市)
- ・早急に対応出来る工事から着工して欲しい。堆積した砂利の撤去、川幅の拡幅、人吉橋左岸の工事に早く着手して欲しい。(人吉市)
- ・球磨川の掘削も鉄橋から下流の人吉橋まですることは出来ないか。浅瀬が多くなってきている。(人吉市)
- ・中川原公園を撤去できないのか。(人吉市)
- ・人吉橋下流左岸では堤防が完成していない。また、織月大橋左岸には約2万m³の土砂が堆積している。これらの対策を行うことで水位の低減が図れる。(人吉市)
- ・以前に比べて河川の堆積土砂が増している。土砂堆積の対策を行って欲しい。(人吉市)
- ・神瀬から一勝地にかけては嵩上げしてあるが、渡地区は何もされていない。(人吉市)
- ・「家屋を守る対策」より「人命を守る対策」を優先すべきだ。(人吉市)
- ・球磨村宮園地区の嵩上げ箇所については、鉄道の下を通過して集落へ行くようになっており、もう一度検討すべきではないか。(人吉市)
- ・特に渡地区の改修が近年進んだ点には感謝。今後は沖鶴橋下流の土砂撤去など対策願いたい。(球磨村)
- ・掘削を実施することだが、球磨川本川と芋川の合流点下流の宮園地区では、過去より水害が多かったことから掘削を行ってもらったものの、その効果は40cm程度だった。その後、宅地嵩上げなどの対策を実施したが、掘削の効果が低いことが早く解っていれば、良好な景観や環境を壊す掘削をせずに済んだと思う。よく考えて実施して欲しい。(球磨村)
- ・大柿地区との中州の河原の砂利を掘削し、河床をもう少し下げてもらいたいことは出来ないか。(球磨村)
- ・洪水時、山口川の水をポンプで排水できるようにして欲しい。(球磨村)
- ・JR橋対策については、陸閘の設置は勿論必要だが、将来的にはJRの線路の嵩上げ、鉄橋の改修を望む。(球磨村)
- ・外水対策としての築堤が、かえって溢水や内水を排水しにくくし、浸水被害発生頻度を高めたのではないか。宅地の嵩上げは国の直轄管理区間が対象だろうが、外水対策としての築堤による被害が発生しているのであれば、上記以外にも対象を広げて宅地嵩上げを実施して欲しい。これまで自費で嵩上げや建物のピロティ化をした住民もいるが、安全度を上げるためにも要望する。(球磨村)
- ・国道橋並びに新小川橋の嵩上げもぜひ実現して欲しい。(球磨村)
- ・支川小川の改修の際には4件移転したが、今回の氾濫シミュレーションでは移転先で2階まで浸水する結果となる。相良橋嵩上げやJR第2橋梁の対策も必要だ。(球磨村)
- ・支川小川において、JRとの間が10m程度空いている状況。例年洪水の度に水がそこから入ってくる。早く締めてもらいたい。(球磨村)
- ・国道、県道に関して、過去には浸水により救急車も通れない事態も発生した。早急に嵩上げして欲しい。(球磨村)
- ・人吉一水俣線の道路の嵩上げが必要。(球磨村)
- ・県道芦北球磨線の嵩上げの早期着工を期待している。(球磨村)
- ・水害発生時には、まず道路から浸水する。道路の嵩上げを早急に対応して欲しい。(球磨村)
- ・淋地区の県道付替を早急に完成して欲しい。(球磨村)

- ・宅地嵩上げについては平成 22 年に完了し、今では洪水の心配もなく安心して住むことができている。国、県、村の尽力に深く感謝したい。(球磨村)
- ・国道 219 号や県道でも浸水が頻発する地区もあるので、対策を検討して欲しい。(球磨村)
- ・国道 219 号の嵩上げの際には村とよく相談して欲しい。国道 219 号の改修の際には歩道を設置して欲しい。(球磨村)
- ・経験したことがない水害が発生した場合に堤防は大丈夫か心配。(相良村)
- ・川辺川全体の堆積土除去をお願いしたい。(相良村)
- ・境田橋上下流の土砂撤去をお願いしたい。(相良村)
- ・直ちに実施する対策については、早急に実施して欲しい。特に土砂撤去を急いで欲しい。(相良村)
- ・堤防の嵩上げを要望する。水の侵入は仕方ないと思うが、土砂や流木の侵入は耐え難い。(相良村)
- ・河川の土砂の除去、堤防の嵩上げ、築堤等を早急に実施して欲しい。(相良村)
- ・自分はずっとダムは必要だと思ってきたが、ダムを造らないと決めたのであれば、堤防の嵩上げをお願いしたい。(相良村)
- ・川辺大橋の下流の土砂撤去について感謝したい。(相良村)
- ・川辺川筋の具体対策を示して欲しい。(相良村)
- ・川辺川(県区間)の洪水対策について聞きたい。また合流点付近の土砂撤去等も実施して欲しい。(相良村)
- ・四浦地区は平川橋下流右岸の道路が冠水することで孤立し、緊急車両も通行できない。道路を嵩上げして欲しい。(相良村)
- ・新村橋の上の土砂撤去及び球磨川第 3 橋梁下流の右岸の土砂撤去を要望する。(相良村)
- ・宅地の嵩上げにより安心になったが、住まいが川から遠くなるなど、望んでいなかった点もある。(八代市)
- ・萩原地区の深掘れや堆砂が課題である。(八代市)
- ・10 年前に嵩上げしてもらったが、最近の増水時は、嵩上げた地面から 30 cm 程度下まで増水している。近年の猛烈な雨の降り方をみると、これまでの嵩上げだけで対応できるのか不安。(芦北町)
- ・簸瀬で浸水していた宅地は嵩上げされ、浸水しなくなったが、2 年に 1 回程度は球磨川の外水で道路が冠水する。簸瀬は吉尾駅側の和田口と白石側のどちらも冠水し、完全に陸の孤島になる。自分は何度も線路を歩いて帰った。今まで緊急の病人等がいなかったので何ごともなく過ぎていたが、地域にも高齢者が増えている。せめて避難用の歩道を造って欲しい。(芦北町)
- ・簸瀬の県道の嵩上げ工事を早急に計画して欲しい。もう嵩上げする所も少なくなったので、一日も早く道路工事に着手して欲しい。(芦北町)
- ・白石～和田口の道路の嵩上げをずっと要望しているが進まない。早急に整備してほしい。(芦北町)
- ・対岸の国道 219 号の嵩上げは進んでいるが、それによって手前の県道の水害が頻発している。左右岸両方、同時に嵩上げして欲しい。(芦北町)
- ・吉尾大橋を架ければ、避難路が確保できるのではないか。(芦北町)
- ・30 数年前までは、和田口周辺に自宅があった。球磨川上流のダム完成後も 5 回程浸水した。うち数回は屋根まで水が来た。芦北町の嵩上げ工事の推進に心から感謝したい。(芦北町)
- ・簸瀬地区は洪水の際に孤立し逃げ場がないため、避難経路を確保して欲しい。(芦北町)
- ・各種工事よりも、浸水予想地からの家屋の移転や建築制限が有効だと思う。(多良木町)
- ・堤防の築堤について、スーパー堤防等は考えられないか。(多良木町)
- ・木上地区の球磨川河川敷の柳が巨木となっている。邪魔ではないか。(錦町)
- ・球磨川と川辺川が合流する箇所(錦町)の球磨川鉄道橋下流の右岸側には土砂が堆積し、左岸側は浸食が進んでいる。この堆積土砂の撤去をお願いしたい。(錦町)

- ・伊賀川の浸水は、樋管から球磨川の水が逆流したことによるものであり、早急に対策を考えて欲しい。(あさぎり町)

③遊水地に関するもの

- ・錦町には優良農地が多く存在する。仮にそれらが遊水地となった場合には、どのような姿になるのか不安。(錦町)
- ・今の農地をそのままにしておき、これまでどおり洪水時には溢れてもらって構わない。竹林で濾されて田に入る水はゴミを含まず、1日経てば水も引き稲も大丈夫。遊水効果もあり、下流も助かっているはず。わざわざ買収して遊水地にするなどしないで欲しい。(錦町)
- ・遊水地対象地区の110haは下流の人吉市、球磨村の為にも確保すべき。被害が出た農地だけその年に補償することでどうか。(錦町)
- ・川辺川合流点から上流は樹木が繁茂しているが、川幅が広く遊水地的な所もある。掘削や伐採によって、よどみを残し、遊水効果を発現できるのではないか。(錦町)
- ・遊水地確保のための対応を前向きに考えて欲しい。(錦町)
- ・水田をそのまま遊水地として活用した場合、そこに一気に水が入ると水稻が倒されるおそれもある。このような点も是非配慮して欲しい。(錦町)
- ・遊水地は用地の買収等難点も多い。検討はしたものの実現性は薄い。(錦町)
- ・遊水地の整備は現実問題として大変。優良農地を遊水地に変えるのはハードルが高い。しかし、遊水地を兼ねた親水公園などの整備なら可能ではないか。(錦町)
- ・遊水地を建設するためには地権者が貴重な農地を手放すことになる。実施にあたっては、地域住民の理解を得るべく相当な努力をしなければ、なかなか受け入れられないのではないか。(多良木町)
- ・遊水地の建設には時間を要するため、今後将来の河川整備計画に盛り込むことでどうか。(多良木町)
- ・球磨川の河川敷等が藪化しており、遊水地の議論の前にまずこれらを伐採・掘削しないと、理解が得られないのではないか。(あさぎり町)
- ・自分の地区では「遊水地はごめんだ」と言っている。考慮して欲しい。(相良村)
- ・遊水地の建設は簡単にいかないと思う。(五木村)
- ・遊水地が整備できる可能性とその妥当性については、よく分からない。(人吉市)

④環境等に関するもの

- ・球磨川、山田川、万江川全体にヨシ、雑草が多く、景観にも悪いので定期的に整備して欲しい。(人吉市)
- ・球磨川が排水路のようになっている。昔の瀬を復活して欲しい。(人吉市)
- ・治山治水を考え、広葉樹の植林を農水省・国交省が力を合わせて行って欲しい。(人吉市)
- ・木材の搬出方法について、全面的に再考の余地がある。山林の回復無くして治水は困難。植林、伐採方法の改善等、林業関係者の協力が必要。(人吉市)
- ・柳瀬橋下流左岸のモウソウダケを切って欲しい。新村橋上流の堆積土砂を取り除いて欲しい。(相良村)
- ・柳瀬橋下流に土砂が堆積しているので早急に撤去して欲しい。また、同箇所の上流側に繁茂したモウソウダケを伐採して欲しい。木綿葉橋上下流の右岸側の柳も伐採して欲しい。(相良村)
- ・木綿葉橋の柳が繁茂している箇所はシカやイノシシの営巣地となっているため、獣害防止の観点からも急いで対応して欲しい。(相良村)
- ・小さく川、大谷川、水無川、野間川などの県管理の河川に、竹や雑木が繁茂し、土砂堆積が著しいため、対策を実施して欲しい。(錦町)

- ・ 県管理の堤防は除草されていないため、対応して欲しい。(錦町)
- ・ 現在、明廿橋右岸側を伐採しているが、そこは洪水時に球磨川と免田川の流心が合流する場所。ブロックの基礎から2 m程度は竹藪を残してもらった方が良い。(あさぎり町)
- ・ 川瀬橋下流の竹を早く伐採して欲しい。(あさぎり町)
- ・ 吉尾川、市居原地区、保育園付近より向市居原までの左岸が特に荒れている。河川管理道兼一般利用道が出来るよう要望する。(芦北町)
- ・ 生物が生息しやすい堤防を作って欲しい。(八代市)
- ・ 護岸整備を行う際には、景観や生態系に配慮して欲しい。(八代市)
- ・ 鎌瀬地区右岸において、県企業局の事業で道路嵩上げが進められているが、親水性向上の観点から、河岸への降り口と川岸の通路を整備して欲しい。将来的には国交省による護岸整備を行って欲しい。(八代市)
- ・ 国として加藤清正ゆかりの「八の字堰」に着目して事業を行っていることはとてもよい。(八代市)
- ・ 自然の摂理を無視することなく、昔の球磨川本来の姿に沿った河川工事を実施して欲しい。(八代市)
- ・ 環境面を考えると、川にやさしい川づくり、ひいては、ダムが1つもない川づくりに努めて欲しい。それこそがダムによらない真の日本一の川として、流域住民が誇りにできるものになる。(八代市)

⑤市房ダムに関するもの

- ・ ダムの放流をより早期に行い、ダムの容量を更に空けておけば、より河川の水位を低くできるのではないかと。(あさぎり町)
- ・ ダム下流の支川を含めた雨量予測の精度は上がっていると思う。過去の洪水時の出水量を踏まえ、より良いダム放流の対応をお願いしたい。(球磨村)
- ・ 市房ダムの有効利用策については、検討する場で提案されたケース 3 (利水容量の減量) の活用をお願いしたい。(球磨村)
- ・ 市房ダムから放流されたことを芦北町ではなく球磨村のサイレンや放送で知る状態である。芦北町で市房ダムの放流を周知することは、すぐにできると思う。(芦北町)
- ・ 市房ダムと瀬戸石ダムの洪水時の効果、影響を検証して欲しい。自分は、市房ダムにより被害が増大していると考えている。(芦北町)
- ・ 大雨が予測される際には事前に水位を下げるなど、市房ダムと瀬戸石ダムとの間で相互調整が必要ではないか。(芦北町)
- ・ 平成20年には、市房ダムの放流によって水位が急激に上がり、車2台が水没した。ダム放流の際は通知して欲しい。(芦北町)
- ・ 市房ダムや瀬戸石ダムが原因で簸瀬地区は浸水被害を受けている。もっと急ピッチで瀬戸石ダムの掘削を進めるべき。(芦北町)
- ・ 市房ダムと瀬戸石ダムが適正に調整をしていたならば、中流域の水害はなかったと思う。(芦北町)
- ・ 「市房ダムの放流」という表現によって、下流住民はダム放流によって急激に水かさが増えると思っている。しかし、国交省の説明では、例えばダムが満水になっても、ダムに流入する雨水を下流にそのまま流すまでであり、ダムによる被害の増大はないとのこと。さらに、ダム上流の流域面積は、芦北町上流から市房ダムまでの流域面積の何分の一にも満たないと思う。ダム上流、下流の時間降雨量にもよるが、流域面積という絶対量は重要。そのような説明はできないか。ダムによる水位低減効果を数字で示して欲しい。例えば、「芦北町で、治水対策完了後の河道におけるダム効果は何センチ」など。(芦北町)
- ・ 農民としては非常に大事な水なので、水を蓄えてもらいたい。(錦町)

- ・多発するゲリラ豪雨や大地震などによって市房ダムが決壊することが最も恐ろしい。もしダムが決壊した場合、下流に洪水がとどくのどの位の時間がかかるのか。またどの程度の災害が発生するのか、ハザードマップ等に示して欲しい。(人吉市)
- ・ダムが決壊すれば大変な災害になると予想される。ダムが決壊した場合のシミュレーションを示すべきではないか。(多良木町)

⑥その他の治水対策等に関するもの

- ・川辺川ダム地点付近より八代市坂本付近に向けてトンネルを掘削し、洪水をバイパスしてはどうか。(錦町)
- ・穴あきダムとして川辺川ダムを造る方が、他の対策案よりも現実的ではないのか。(錦町)
- ・昭和 40 年、昭和 57 年の洪水で浸水しており不安。地下地区及び山口谷地区へのポンプ設置、もしくは球磨川河道内の土砂撤去を要望する。(球磨村)
- ・破堤しない堤防の整備を目指して欲しい。(人吉市)
- ・独自に住民アンケートを行った結果、「堤防を壊れにくくして欲しい」との意見が大半である。(人吉市)
- ・平成 9 年から検討されている御溝川の二次放水路については、進捗状況が全く見えてこない中、地域は毎年のように冠水被害に遭っている。地域住民の理解・協力が前提なのは理解するが、平成 9 年から今日まで 17 年間も進展しない理由は何か。一刻も早く二次放水路・三次放水路を整備して欲しい。(人吉市)
- ・小川の改修については、上流に村道大槻線があり、それを災害時に活用する観点から、現計画より更に上流まで延伸して欲しい。(球磨村)
- ・球磨川本川の水量が大きいことが影響して、支川が堰止められ、水位が上昇して水害が起きている。(芦北町)
- ・簸瀬にある家屋からは、県道に出るために、鉄橋の下をくぐり、道幅 70~80cm の狭い通路を歩かなければならない。その狭い道の脇は約 2m~3m の崖下・谷底となっていて球磨川の水位が上昇すると水溜まりとなり大変危険。改善をお願いしたい。(芦北町)
- ・丸尾谷の治山ダムは設計ミス。改修工事を要望。理由は、ダム先端の流水口が自然の流谷に逆らい、洪水時はダム下の私有地を荒らし、被害受けていること。県の振興局に修復を要望しているが、簡単には出来ないので、ダム先端の流水口を自然の流れに沿って流れるように改修して欲しい。(芦北町)
- ・平谷川や内木場川の合流点には多量の土砂が堆積している。瀬戸石ダムの施設管理者に対して土砂撤去の計画と、その実施状況を町に報告するよう指導して欲しい。(芦北町)
- ・市房ダムの放流情報は入手できるが、瀬戸石ダムのゲート開度等の情報は地元に入っていないので分からない。(芦北町)
- ・国においては、堆積土砂を撤去すべきところは確実に撤去するなど瀬戸石ダムの施設管理者を強く指導して欲しい。(芦北町)
- ・荒瀬ダム下流側に設置した木工沈床の近傍のブロックが未だに撤去されていない。早く撤去して欲しい。(八代市)
- ・瀬戸石ダムの崩壊によって、もし山津波などが発生すれば大変恐ろしい。(八代市)
- ・「ダムによらない治水対策」であれば瀬戸石ダムも含め議論すべき。(八代市)
- ・瀬戸石ダムの発電による水位変動が大きいので、水位を一定にして運用願いたい。(八代市)
- ・近年の想定外の雨の降り方によっては、昔の「瀬戸石くずれ」もありうると危惧している。国道 219 号を毎日利用しているが、恐ろしくてたまらない。瀬戸石ダムがあることによって、それが増大する。瀬戸石ダム湖内にある昔の仮橋のゲート等を撤去して欲しい。(八代市)
- ・既存の砂防ダムに溜まった堆積土砂の撤去を望む。(八代市)
- ・瀬戸石ダムの堆砂は問題。国においては、堆砂を撤去するよう監督・指導して欲しい。(八代市)

- ・ダム建設の工事によって造られた道路が、建設途中で中断している。もう少しで完成のようなので、最後まで建設して欲しい。また、錆びた仮設用の鋼製構造物が存置されているので撤去して欲しい。以上2点は、五木村の観光、産業あるいは美観上の観点からも、宜しくお願ひしたい。(相良村)

3. 地域防災（ソフト対策等）に関するもの

- ・地域住民としてはソフト事業を心強く感じる。(球磨村)
- ・全ての住民にとって容易に災害情報が入手できるような形で発信して欲しい。高齢化が進む球磨村では、パソコンや携帯電話のみでは対応不可能。(球磨村)
- ・河川の監視カメラをパソコンで利用している。雨量、水位データも防災上有意義に活用している。今後も改善を図り、住民に利用しやすいシステムの構築を望む。(球磨村)
- ・よく理解できた。県の今後の対策、メニューの説明に感謝。今後活用していきたい。(球磨村)
- ・現在の気候を考えると、ハード面で100%守る防災は不可能。より充実したソフト対策を望む。(あさぎり町)
- ・公共施設や各家庭で雨水を貯留・浸透させる取り組みを実施すべき。(錦町)
- ・簸瀬地区では県道が浸水する。緊急避難道路として意味をなしていない。(芦北町)
- ・ソフト対策については地域に直結するものなので、優先的に実施して欲しい。(八代市)
- ・ソフト対策に対する県の財政支援に関して、10億円は少なく、また10年間も短い。市町村からの提案を待つのではなく、県からも積極的に提案して欲しい。(八代市)
- ・国としても大規模なソフト対策を行うなどの考えはないのか。(多良木町)
- ・緊急時の対策（ハザードマップなど）を早期に作成して欲しい。(八代市)

4. 「検討する場」及び「議会説明・住民説明会」等に関するもの

- ・ダムによらない治水対策の説明会が、様々な場所において実施されることは、有り難く思う。(人吉市)
- ・「ダム以外の治水対策の現実的手法について、極限まで検討し、地域の安全に責任を…」という会の目的があるが、本日説明した内容が5年以上の歳月をかけて極限まで検討した結果なのか呆然とする。セカンド審議会などの場で、より真剣に「ダムによらない治水」を検討して欲しい。(人吉市)
- ・「ダムによらない治水対策」を是非進めて欲しい。(人吉市)
- ・これで良いのかよく分からない。もっと多くの意見を聞きたい。(人吉市)
- ・そもそも「ダムによらない治水」を提唱してきたのは流域の住民。住民参加の「治水を考える会議」を開催してはどうか。(人吉市)
- ・計画高水位を超えると堤防が危ないなど住民を恐がらせるような説明をせず、「20～30年の間にこの様な改修を行う。それは各地域にとって効果がある」とだけ説明すれば良い。(人吉市)
- ・「検討する場」で議論されている内容について、一定の理解はできた。追加対策を具体的に進めていく中では、住民の意見をしっかりと聞いて欲しい。(人吉市)
- ・分かりやすい説明に感謝。より多くの市民が理解できるよう、多くの説明会を実施できれば有難い。(人吉市)
- ・資料をホームページ上で公開しているが、出された意見も紹介して欲しい。(人吉市)
- ・限られた時間の中、分かりやすい説明に感謝。(球磨村)
- ・荒瀬ダム、瀬戸石ダムに加え、川辺川にまでダムが建設されては大変との思いから運動してきた結果、現在の「ダムによらない治水」に至ったと自負している。(八代市)
- ・現地説明会を早急に実施して欲しい。(八代市)

- ・再度、説明会を開催して欲しい。(八代市)
- ・具体的な数字を用いるなど、分かり易い説明だった。(八代市)
- ・今回の説明会は出席者が少ない。住民に対して周知を図るよう努力し、防災等についての認識を高めていくことが大切。(多良木町)
- ・説明を聞くのは二回目だったが、より分かりやすい説明で理解が深まった。(あさぎり町)
- ・よく分かった。感謝したい。(多良木町)
- ・相良村は地形上、五木村に降った雨のほとんどが流れてくる。国の河川整備基本方針では、まだ計画上、川辺川における洪水調節施設が残っているので、かすかな望みを抱いている。(相良村)
- ・県は県民の生命と財産を守る義務がある。ダムをやめるなら代替案を示すべき。(五木村)

5. 其他のご意見

- ・京都府福知山市が被災したような災害がいつ起こるのか心配でならない。(人吉市)
- ・やる気と予算が必要。(球磨村)
- ・この土地で生まれ 70 年あまり経った今、ようやく心おきなく生活できることを集落の住民全員が喜んでいる。感謝したい。(球磨村)
- ・渡駅前の信号機から学校前の信号機までの歩道設置をお願いしたい。(球磨村)
- ・上流の雨量が分からないまま、いきなり大出水になるのが不安。(八代市)

以上